新潟市との合併問題など説明

平成八年度自治会長会議

四月二十三日㈫、農村環境改善センターで自治会長会議が開かれました。町内の各自治会長と各総代、町からは、町長、収入役はじめ各局課長が出席しました。町側から平成八年度主要事業の概要説明が行われたあと、自治会長からの質疑、要望などがありました。また、新潟市との合併問題の説明も行われました。

質疑の要旨は次のとおりです。

――木場として汚泥の処理を業者と共に行っていたところ、保健所から処理の中止命令がでた、しかし、汚泥が多量にあるので、処理を続けた。業者は今後、保健所の関係もあるので、木場の処理はできないといわれ困っている。町として何とかできないか。

保健衛生課長 この件については詳細な報告を受けていないので、後日担当から事情を聞き来年度以降から対処していきたいので、時間をいただきたい。

――昨年の豪雨の時、山田の耕地が浸水した。北部地区の下水道が完成したのに伴い、その改修工事はしてあるのか。

下水道課長 今年度は具体的な対策はない。北部に土地を取得し、ポンプの増設を考えている。

――善久地区は、借家が多く住民の移動が激しい。借家人が、住んでいないのに、住民登録がそのままのために町の各課から書類がくる。その度話をしているが、一つの課で処理できないか。

住民福祉課長 住民基本台帳法の中の職権抹消があるが、裁判等の難しい問題をかかえており、実際そういう状況になったら自治会と相談していきたい。

――寺地の改良工事の請願が採択になっているが、工事の施工はいつごろか。

建設課長 財政との勘案となるが、対応を考えていきたい。要望につきましては、沢山あるわけで、順次整備させていただいているということでご理解を。

――山田のコメリの付近に信号機を付けられないか。

総務課長 信号機を付けるのは、公安委員会になるので、後程話を伺って警察にあたってみたい。

――①昨年町長から下水側溝のフタの軽量化を、検討していくとの回答があったことについて。②寺地西団地の本村よりの排水路に、危険防止のための防護柵を作ることになっているが、着工時期はいつか。③放課後児童対策事業のわくわくクラブの今後の増設計画は。④町民農園が立仏地区に新設されるが着工、竣工時期はいつか。⑤語学指導事業の教育効果、意義、指導要領などについて。

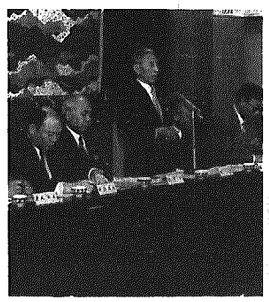
建設課長 ①検討した結果、軽量化することにより材料費が六～七倍かかるので実施には難しい。

農政課長 ②全線ができるには数年かかるので、地元農家組合と協議して施工に入りたい。④県の補助事業ですので内示を受けてからになるが、予定では七月頃になります。利用者の募集は、金巻地区と合わせて九月頃に広報を通じて行いたい。

住民福祉課長 ③学校区で二十人程度の児童が入会を希望するようであれば、順次進めていきたい。

教育長 ⑤広く外国を理解し、外国人と接し、国際的に幅の広い人間を育てていく一環として行っている。言葉に親しむことを通して、外国を理解していく事業です。中学校だけでなく、小学校にも出向いて交流している。社会教育の面では、初級英会話教室の語学指導も行っている。

また、質疑応答のあとで町側から合併問題について説明があり、現在任意協議会において行政項目二百六項目について調整しているが、二十五項目が未調整になっており、未調整項目中自治会に関するものは、公民館活動費、電話基本料金、青少年育成地区の補助金や自治会委託料、自治会長報酬がある。これらは、新潟市の制度に統一すると自治会の収入減となるので、新潟市との差額十年分と集会所修繕費相当額を足したものを、自治振興資金として交付する方向で考えていること。合併後の町字名の取扱いは、新潟市黒埼［大字名］町○○番地、新潟市黒埼［大字名］○○番地、新潟市［大字名］○○番地の三案が示された。



町の動き

町政のさまざまな動きをお知らせします。

黒埼ロードリレー大会開かれる

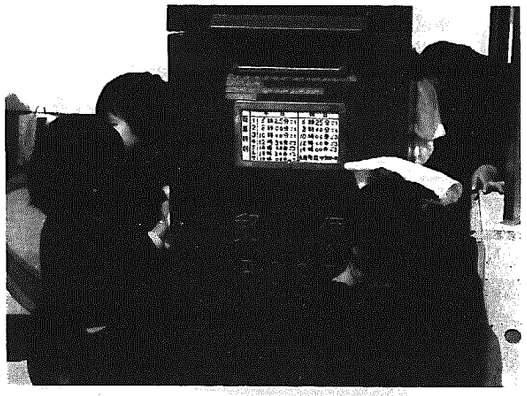
第一回黒埼ロードリレー大会が、四月十四日㈰に、黒埼町体育協会主催で、多目的広場前を発着とする周回コースで開かれました。

新潟、白根、遠くは小千谷、栃尾などから二十四チームが参加し、三・二キロのコースを一チーム五人で走る一般男子・中学生男子と、一・五キロを走る壮年男子・一般女子・中学生女子のクラスに分け、一斉スタートで行われました。当日は、風が強く走りにくかったものの、春の天候に恵まれ参加者は、心地よい汗をかいていました。

なお、結果は次のとおりです。

▼一般男子の部 優勝・グリーンロード53分59秒 ②かめだ力走会A ③新潟三洋電子マラソン部A **▼中学生男子の部** 優勝・黒埼中学校1時間1分45秒 **▼壮年男子の部** 優勝・新潟交通MC29分17秒 **▼一般女子の部** 優勝・かめだ力走会女子33分42秒 **▼中学生女子の部** 優勝・黒埼中学校30分44秒

ポストさんありがとう

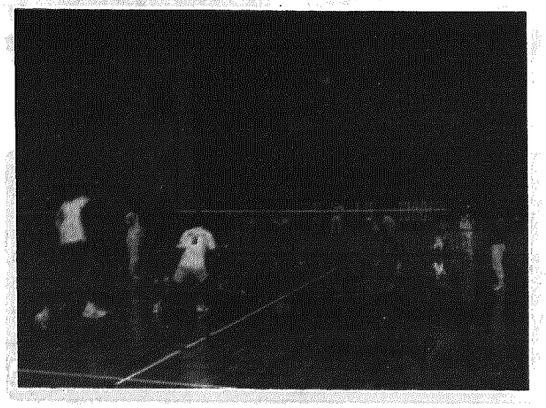


四月二十四日㈬、大野町郵便局で大野保育所の園児がポスト磨きを行いました。これは、同局が国道8号線の交通量の激しい道路脇にあり、排気ガス等でポストの汚れが目立ったため、「ポスト愛護週間」にちなんで、同局がお願いしたもの。当日は、園児約四十人がポストを雑巾でかわるがわる一生懸命磨いていました。また、同日、第六十三回遥信記念日式典が行われました。一日郵便局長には、テレビの天気予報などでおなじみの舞台俳優の小林へろさんが任命され、きれいになったポストの前で、園児たちにご褒美をくばっていました。

日本リーグの選手を招いてバドミントン技術向上教室

四月二十・二十一日、総合体育館で、黒埼町体育協会主催の特別事業として「バドミントン技術向上教室」を開催しました。

この教室は、バドミントンの技術向上を目的として、日本リーグ一部に所属し、全日本選手を有する「トナミ運輸バドミントンチーム」を招いて例年行われているものです。

二十日㈯は、主に中学生四十九人を対象に午後二時から五時まで実技講習会を行いました。中学生たちは日本リーグ出場選手の技術指導を熱心に聴いていました。

二十一日㈰は、主に一般の方六十人を対象に午前九時から、今回で三回目ということでより実戦的な実技講習を選手をまじえて行っていました。午後からは講師4人による模範試合が行われ、参加者は全日本クラスのプレイに見とれていました。